



図書館サポーターズだより

## 明日に吹く風



梅雨が明け、太陽が容赦なく照りつける季節となりました。水分補給が重要なこの季節、本図書館では「アイシーラウンジ」「ラーニング・commons」が、飲み物可(PC エリアは不可)となっています。ぜひご利用ください。

## ～図書館サポーター推薦図書～

## 『選択の科学：コロンビア大学ビジネススクール特別講義』

シーナ・アイエンガー 著 (361.4 || 197)

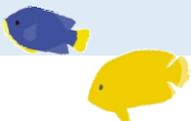
「一つの扉が閉じれば、もう一つの扉が開く。しかし閉ざされた扉ばかり未練がましく見つめていると、開いている扉に気づかないことが多い」これは本書の中で引用されているヘレン・ケラーの格言です。皆さんは何かを選択するとき、どのようなことを基準にして決定をしていますか？おそらくそのときの状況や気分、自分の価値観など様々な要因を取捨選択し、自分で決定していると思います。しかし、その選択は本当に「自分で選び取った最善の扉」なのでしょうか？人生は選択の連続であり、時には選択に悩まされることもあるでしょう。「選択」について正しく知ることによって今まで見えてこなかった新しい選択肢が見つかるかもしれません。選択で悩んでいる全ての方にオススメの一冊です。(Y・Y)

## 『海底二万海里』

J・ベルヌ 著 (908 || F76 || 11)

海底二万海里と聞いて、みなさんはどのくらいの深さを思い浮かべるでしょうか。きっと私たちの想像を上回るような深さですよ。この地球の深い深い海の底には、未だ解明されていない未知なる生物が生息しています。この物語はネモ船長により、極秘裏に建造された潜水艦「ノーチラス号」とネモ船長率いる3人の助手の深海冒険物語です。あの有名な東京ディズニーシーの「海底二万マイル」は、この原作を元にオリジナル化されて作られたアトラクションです。この本を読んでも「海底二万マイル」とは異なり、原作はこんなお話だったのかと、驚く人もきっと多いと思います。ぜひ、みなさんもネモ船長と一緒に、未知なる深海の世界へ冒険してみたいかたがたでしょう。

(R・Y)



## 『本屋さんのダイアナ』

柚木 麻子 著 (913.6 || Y99)

自分の名前も金髪に染められた髪も大きらいで、水商売で生計を立てる母と二人で暮らすダイアナとお嬢様育ちで優等生の彩子。本好きで正反対のふたりは親友になって小学校時代を過ごします。中学が違ってもずっと仲良しと思っていたが、些細なことから二人は疎遠になり、それぞれ違う道を歩んでいく――。

2015年の本屋大賞にノミネートされたので、書店で見たことのある方もいらっしゃるでしょう。読みやすい文体で、ふたりの女の子の成長が小学生から22歳まで、等身大に描かれています。可愛い装丁とは裏腹に、後半から鋭い展開です。「自分かけられた呪いを解けるのは、自分だけ」今を変える一歩を踏み出す勇気をくれる作品です。ぜひ読んでみてください。

(M・S)

\*図書はメインカウンター脇にあります。ご利用ください。